

県道下高尾小幡線(庭谷工区) バイパス整備事業

政策3 多様な移動手段の確保

施策2：自動車交通網の整備

事業概要

- 所在地：富岡市後賀 ～ 甘楽町白倉
- 路線名：一般県道 下高尾小幡線
- 事業内容：バイパス整備 延長 1.1km 幅 9.75m
- 全体事業費：約7億円
- 事業期間：平成23年度～令和3年度（11年間）
- 現在の交通量（H27）：4,224台/日（現道_自動車）
： 9人/12時間（現道_歩行者）
： 16台/12時間（現道_自転車）
- 計画交通量（R12）：1,000台/日（現道_自動車）
：3,000～6,000台/日（バイパス_自動車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

- ・ 周辺地域との連携を強化し交流促進を図るため

バイパス道路をつくりました

地元 の 声

- ・ 通勤時間帯の渋滞がひどい。（地元住民）
- ・ 塩畑堂交差点の見通しが悪く危険だ。（地元住民）
- ・ 地域間交流促進のため、富岡市、甘楽町等との地域間の連携を強化してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
現道の渋滞長	800m	0m（800m短縮）
車両同士のすれ違い	すれ違い困難（幅員6.0m）	すれ違いが容易に（幅員7.25m）

実施前

- ◆ 現道は狭く危険な状況に加え、朝晩に渋滞が発生していました。

道路幅狭小状況



渋滞状況

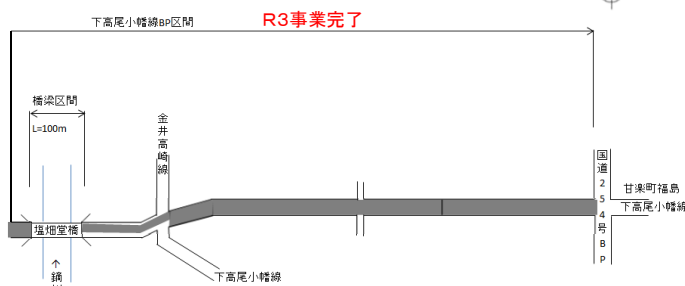
実施後

- ◆ バイパス整備により利便性の向上と通行の安全性を確保しました。



完成後

事業の進捗状況（R3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度で、バイパス整備が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了